

Press Release

AXIOLE IdP で、Office365 との親和性を追求した最新バージョン「AXIOLE v1.13.3」

Shibboleth IdP による SSO を実装し、ECP (リッチクライアント) の認証にも対応

株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長：西武 進）は、LDAP ベースの認証アプライアンスサーバ「AXIOLE（アクシオレ）」の、Microsoft Office365 との親和性を追求した最新バージョン「AXIOLE v1.13.3」をリリースし、12月15日からファームウェアの提供を開始します。

AXIOLE v1.13.3には、Office365 と Shibboleth IdP 機能を利用した SSO（シングルサインオン）機能が新たに実装され、ECP (Outlook 等のリッチクライアントで使用される Enhanced Client or Proxy) 対応が追加実装されています。また、Shibboleth IdP オプション機能関連の運用性を高める機能強化も提供されます。

AXIOLE IdP オプションは、全国の大学等と国立情報学研究所（NII）が連携して運用する「学術認証フェデレーション」（学認：GakuNin）の相互認証連携システム「Shibboleth」に対応し、異なる組織間でのシングルサインオンを可能にする IdP 機能を提供します。

本バージョンでは、Shibboleth 上でエンドユーザが Microsoft 社の Office365 アプリケーション（= Service Provider：SP）にアクセスする際、SP からの IdP への認証要求に対し、そのユーザの利用者認証を、Office365 (SP) 側でなく IdP 側で認証可能となる機能が、AXIOLE IdP オプション機能に追加実装されています。この機能により、組織内で認証許可を受けたエンドユーザは、Office365 の利用に際して、再度の認証が不要になる SSO（シングルサインオン）による利用が可能となります。

また、Office365 が提供するメールアプリケーションの Outlook や、Office365 以外のリッチクライアントでのユーザ認証も SAML 連携（※1）として IdP 経由で受けられるようになり、利用性が向上します。

今回の機能拡張には、認証時に AXIOLE の内部 LDAP を参照している場合に、外部の他 LDAP の属性を、内部属性を補完する属性として取得しマージする「外部 LDAP 属性参照機能」も追加されました。この機能には、AXIOLE の内部属性で足りない属性を、例えば Active Directory (AD) の特定の属性を参照して補完する利用方法があります。

これらの拡張機能は、AXIOLE の IdP 機能のみに限定した『IdP 専用アプライアンスモデル』（外部認証参照のみ）および仮想アプライアンス版『AXIOLE-i』にも、IdP オプションとして追加実装され、本バージョンのリリースと同時に提供が開始されます。

【展示会・セミナーのご案内】

11月26日(木)から27日(金)まで開催されます情報処理学会のインターネットと運用技術シンポジウム (IOTS2015) @千葉大学 西千葉キャンパスにて AXIOLE および IdP に関する展示を行います。

<http://www.iots.ipsj.or.jp/iots/2015>

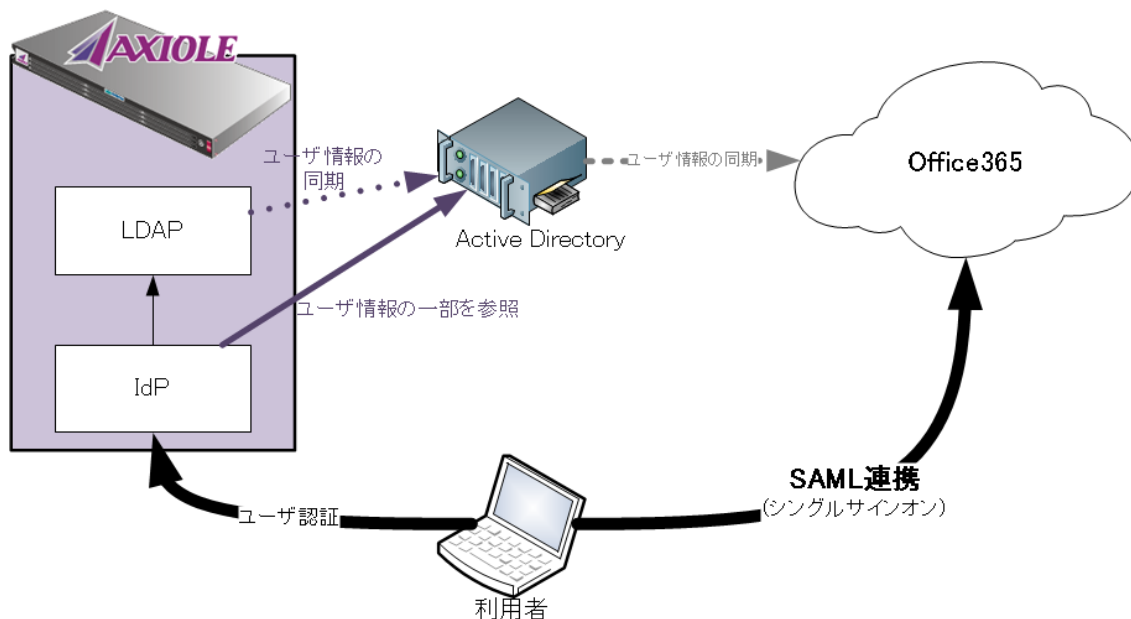
また、12月2日(水)から4日(金)まで開催されます大学 ICT 推進協議会 2015 年度年次大会 (AXIES2015) @ウィングあいち(名古屋市)にて同様の展示を行います。なお12月4日(金)11:40からは、協賛社セミナーにおいて AXIOLE と IdP に関するプレゼンテーションを行います。 <https://axies.jp/ja/conf/conf2015>

皆様のご参加をお待ちしております。

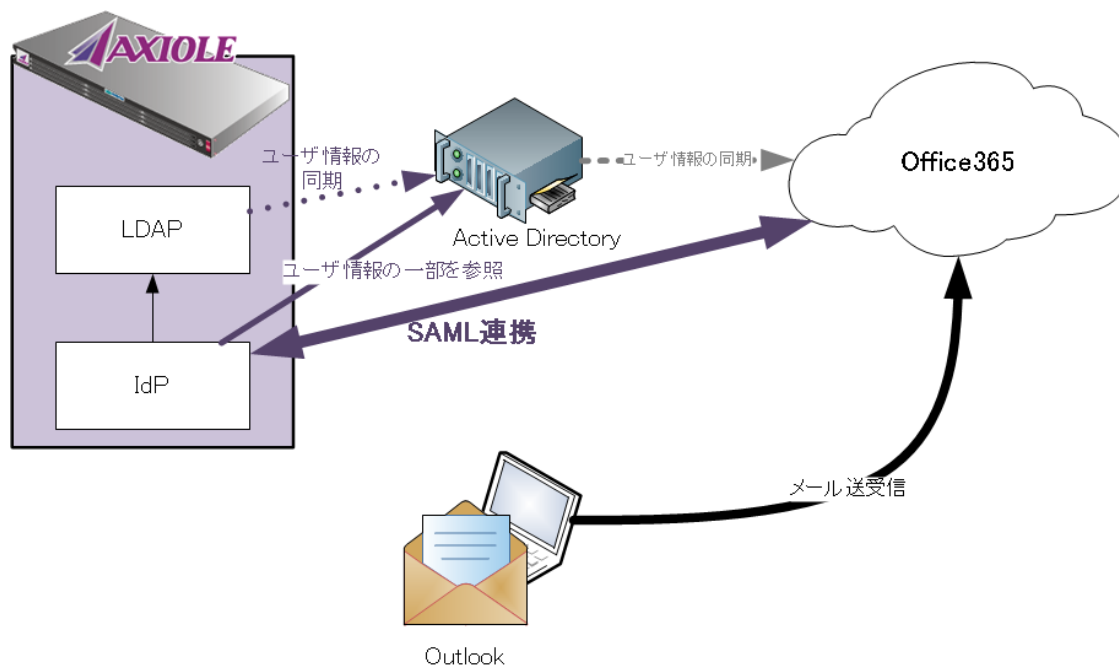
NetSpring のイベント等の詳細は <http://www.netspring.co.jp/event/>

※1：SAML（Security Assertion Markup Language）は、標準化団体 OASIS によって策定された、異なるインターネットドメイン間でユーザ認証を行うための XML をベースにした標準規格です。

●AXIOLE-IdP と Office365 との SSO 関連概略図



●AXIOLE-IdP の ECP(Outlook 等)対応関連図



■AXIOLE v1.13.3 の追加機能一覧

- IdP 認証機能による Office365 のシングルサインオンを実現
- IdP による認証機能において ECP プロファイルに対応
- IdP による認証時に外部の LDAP の属性情報を参照することが指定可能
- ネットワークインタフェース eth0/eth2 にスタティックルーティングの設定が可能に
- その他修正

■AXIOLE v1.13.3 販売価格

- AXIOLE 500 ユーザ エントリーモデル 本体価格 90 万円（メーカー希望価格）より
本体および初年度のライセンス費用ならびに保守費用を含む
 - AXIOLE IdP オプション機能 ライセンス料金 60 万円より（エントリーモデル：一括払い）
 - Shibboleth IdP 機能
 - ・ uApprove 機能
 - ・ SP 簡易ポータルサーバ機能
 - ・ FPSP (Filter Per SP) 機能
 - AXIOLE IdP 専用アプライアンス 本体価格 167 万円（メーカー希望価格）
本体および初年度のライセンス費用ならびに保守費用を含む
 - Shibboleth IdP 機能限定 (uApprove/SP 簡易ポータル/FPSP 機能含む)
 - ・ 外部認証データベース利用前提 (AXIOLE ユーザアカウントなし)
 - 仮想化アプライアンス版 (VMware vSphere 版) も提供中
- ※価格はすべて税別

AXIOLE 製品専用サイト：<http://www.axiole.jp/>

以上

【参考 1】AXIOLE 「IdP オプション」の主な機能



- 連盟“フェデレーション”内での Web 認証機能と Web アプリケーション間シングルサインオン機能
フェデレーションに参加することで、フェデレーション内の複数の Web アプリケーション (SP) をシングルサインオンで安全に利用できるようになります。
- Shibboleth 向け (GakuNin 推奨) 属性等の定義を標準提供
学術機関向けに、Shibboleth (GakuNin) 環境で利用されることの多い属性等を予め定義しており、職種、利用資格等の属性を AXIOLE の WebUI から編集することが可能になります。必要なメタデータ等のテンプレートが標準提供されます。
- 利用可能な Web アプリケーションの自動更新機能
フェデレーション内の Web アプリケーションが追加された場合、その情報は定期的に AXIOLE 内に取り込まれるため、自動的に新しい Web アプリケーションの利用が可能になります。
- Stored ID (persistent-id) の利用および管理
どこの Web アプリケーションからどのユーザが IdP の認証を受けたかという識別情報を AXIOLE 内部で持続的に保持。IdP 認証時にこの Stored ID を送信することで、Web アプリケーション側においてユーザ単位で前回の情報を参照・自動復元等が可能です。また Stored ID の検索・ダウンロード・削除等の管理機能が提供されます。
- IdP ログ管理
AXIOLE の管理 WebUI で IdP ログの管理が可能。IdP による認証を受けたユーザ、Web アプリケーション、要求・応答の内容の参照や保存・転送等の管理が容易に行えます。
- IdP 機能の冗長化が可能
AXIOLE の冗長構成 (AXIOLE リダンダンシ構成) により IdP の冗長構成も可能に。

【参考 2】AXIOLE の特長・機能、およびオプション機能について

- ・LDAP ベースの認証基盤を 1U のアプライアンス形態で提供
- ・スキーマ属性等 DB 設計が不要
- ・日本語 WebUI ベースの管理システムおよびエンドユーザ向け機能を提供
- ・RADIUS プロトコル (RADIUS プロキシ/eduroam) にも対応
- ・ActiveDirectory (AD) と ID 同期が可能
- ・AXIOLE 2 台による冗長構成が可能
- ・「LDAP スキーマオプション」
汎用的な LDAP 機能を提供 (有償)
- ・「Google Apps 連携オプション」
AXIOLE と Google Apps 間の ID 同期機能を提供 (有償)
- ・「Shibboleth IdP オプション」
AXIOLE と Shibboleth の IdP 連携機能を組込提供 (有償)

【参考3】 ネットスプリングのその他の主な製品

- ・ FEREC720 (FEREC520 販売終了) / Center2 (Web 認証ゲートウェイ製品群)
FEREC 製品専用サイト : <http://www.ferec.jp/>
- ・ SmartSignOn for FEREC (スマートサインオン) iPhone/iPad 版および Android 版アプリ
SSO4F 専用サイト : <http://www.SmartSignOn.jp>
- ・ SSOcube (汎用型シングルサインオンアプライアンス)
SSOcube 製品専用サイト : <http://www.SSOcube.jp/>

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

【株式会社ネットスプリング 会社概要】

- ・ 本社所在地 : 東京都港区三田 3-12-16 山光ビル 2F
- ・ 代 表 者 : 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進 (にしたけ すすむ)
- ・ 設 立 : 2000 年 3 月
- ・ 資 本 金 : 8,075 万円
- ・ 事 業 内 容 : ネットワーク関連製品の企画・開発・販売
コンピュータネットワークに関するコンサルティング
- ・ U R L : <http://www.netspring.co.jp/>

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

一般読者からのお問い合わせ先:

株式会社ネットスプリング マーケティング部
TEL : 03-5440-7337 E-mail : info@netspring.co.jp

報道関係のお問い合わせ先:

株式会社ネットスプリング広報事務局 アルサーブ内 担当 : 河端、川口
TEL : 03-4405-8773 E-mail : netspring-pr@alsarpp.co.jp